

「西部戦線異状なし」、否「東部戦線異状あり」。一方的な一都市掌握宣言、多くの市民が避難する製鉄所包囲を解かず。いつ終わるともみえない戦争へ・・・
4月13日のゼミは、芦田文夫『資本に対抗する民主主義』I部2章「ロシア革命とレーニン「民主主義論」」の1節「第1次ロシア革命」における民主主義論・2節「第一次世界大戦—「帝国主義」段階における民主主義論」を斎藤さんの報告で行い、3・4節は次回に行います。レーニンの民主主義論を4つの時代に分けて議論する。1905・1907年の第1次ロシア革命では、ブルジョア民主主義への階級的視点での闘争を説き、プロレタリアートと農民の同盟で中央集権化された政治闘争で、農奴主義的絶対主義権力への勝利があるが、社会経済的・労働・疎外への主体的統治・制御はまだ展開されず。次に第一次世界大戦・帝国主義段階では、資本は国際的・独占的になり、不均等性からロシアは英仏金融資本に従属する。帝国主義戦争は祖国防衛・排外主義を生み出すが、これを日和見主義としてレーニンはドイツ社民党を批判した。社会排外主義＝帝国主義戦争容認と革命的国際主義＝戦争反対・革命的大衆行動は鋭く対立する。ここでの民主主義の課題は民族自決権の擁護である。討論では、民主主義を政治的・社会経済的・文化的と分けるが、下からではないのか。民主主義と社会主義との関係、マルクスの民主主義はフランス的。ローザ・ルクセンブルグはレーニン・ロシア革命に対して民主主義からの批判をし、また民族問題でもレーニンへの批判がある。クロンシュタット反乱、ハンガリー動乱、という負の問題もある。民主主義で訓練されないプロレタリアート：管理者がいない。第一次大戦・世界革命というが、ここではヨーロッパが世界であり、国により異なる。芦田民主主義論は視点が定まらない、いや広がりがある。社会の在り方を変える民主主義：労働者が決定権をもつ。出席は、小野さん、高島さん、川口さん、斎藤さん、松村さん、竹内さん、山口さんと高田の8名でした。

* 4月27日(第4週)ゼミは、1時間早く、午後5時半から8時です。

・オンライン情報 Zoom: ID: 851 9001 4143 パスコード: 098684

* 第2週ゼミも1時間早くし、オンライン参加併用として、さらに基礎研内の方々にもオンライン参加も呼びかけます。※6時からの場合あり

* 5月11日ゼミは、芦田本第1部2章の残り、3・4節です。

***** ゼミ日程 *****

4月27日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋

佐々木隆治「資本主義の最終発展形態」「レント資本主義」報告・竹内さん

5月11日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋

芦田文夫『資本に対抗する民主主義』I部2章：3・4 報告・斎藤さん

5月25日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋

(予定) マルクス『資本論』第3巻39章 差額地代の第一形態 報告者未定

その後 5/25, 6/8, 6/22, 7/13, 7/27 : アイクルの部屋

◇第三学科事務局/高田好章 : ytakada@kcn.ne.jp 090-8658-3755

HomePage: <http://ysweb.g.dgdg.jp/ytakada/kisoken/> Pass: kiso